

## 第9回 認知行動療法の手法を活用した薬物依存症に対する集団療法研修

平成29年11月13日(月)～11月15日(水)

(敬称略)

実施日	時間帯	内容	講師	講師所属・職名
診療報酬の算定要件・施設基準に必須な研修	9:00	受付開始		
	9:30-9:40	オリエンテーション・懇親会のご案内	松本 俊彦	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部 部長
	9:40-9:45	開会式	中込 和幸	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 所長
	9:45-9:50	厚生労働省挨拶		厚生労働省社会援護局 精神・障害保健課 依存症対策専門官
	9:50-10:50	薬物中毒・乱用・依存の概念と最近の薬物関連障害患者の動向	和田 清	埼玉県立精神医療センター 依存症治療研究部長
	11:00-12:00	薬物依存症患者への対応の基本	成瀬 暢也	埼玉県立精神医療センター 副病院長
	12:00-13:00	お昼休憩		
	13:00-14:30	SMARPPの理念と意義	松本 俊彦	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部 部長
	14:45-16:15	SMARPPの実際	近藤あゆみ	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部 診断治療開発研究室長
	16:30-17:00	社会資源(1)～精神保健福祉センターにおける支援	宇佐美貴士	福岡市精神保健福祉センター
	17:00-17:30	社会資源(2)～民間リハビリ施設と自助グループ	加藤 隆	NPO法人 八王子ダルク 代表理事
	17:30-18:30	薬物依存症臨床における司法的問題への対応	松本 俊彦	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部 部長
11/14(火)	9:00-10:30	SMARPPビデオ学習	松本 俊彦	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部 部長
	10:45-12:15	デモセッション	川地 拓	国立精神・神経医療研究センター病院 精神リハビリテーション部 臨床心理室
	12:15-13:15	お昼休憩		
	13:15-14:45	グループワーク(1)	引土絵未・船田大輔・山田美紗子・網干舞・若林朝子・小河原大輔・高野歩・米澤雅子・加藤隆	
	15:00-16:30	グループワーク(2)	引土絵未・船田大輔・山田美紗子・網干舞・若林朝子・小河原大輔・高野歩・米澤雅子・加藤隆	
	16:45-17:45	まとめとディスカッション	松本 俊彦	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部 部長
	17:45-18:15	修了証書授与・閉会式	松本 俊彦	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部 部長
追加の研修項目	9:00-10:15	薬物依存症と性的マイノリティおよびHIV感染	嶋根 卓也	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部 心理社会研究室長
	10:30-12:30	動機づけ面接の基礎	澤山 透	北里大学精神科 講師
	12:30-13:30	お昼休憩		
	13:30-15:15	CRAFTの基礎	吉田 精次	藍里病院 副院長
	15:30-16:00	ディスカッション	松本 俊彦	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部 部長
	16:00-16:30	修了証書授与・閉会式	松本 俊彦	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部 部長